



TOKUSHIMA INTERNATIONAL FILM FESTIVAL

2019 MAR.8-10 あわぎんホール
徳島国際映画祭

入場無料

MADE
IN
TOKUSHIMA

主催 / 「vs東京」実践委員会
共催 / 徳島新聞社・徳島県文化振興財団
協力 / 札幌国際短編映画祭 (No Maps実行委員会)
協賛 / 阿波銀行・STNet・オリジナル
健祥会・徳島銀行・日本航空
e-とくしま推進財団・JAバンク徳島・テレコメディア
徳島市長会・徳島県商工会議所連合会
徳島県商工会連合会・徳島県信用保証協会
徳島県中小企業団体中央会・徳島県町村会
徳島県トラック協会・とくしま産業振興機構・徳島青年会議所
特別協賛 / シーミュージック
後援 / 徳島大学・徳島文理大学・四国大学

見飽きてしまった海、
何の変哲も無い山、
抜け出したかった街、
すべては映画の舞台になる。

<https://tiff.theater>

この街は、映画の舞台

物語を紡ぐ上で重要な役割を担う舞台。パリ、ロンドン、ニューヨーク、東京。様々な街で、その個性をふんだんに活かした映画が撮られてきた。「ローマの休日」はローマだからこそ撮れた映画であるし、「ロスト・イン・トランスレーション」は東京でしか撮くことはできなかった物語ではないか。そして、多くの役者たちは、日々舞台の上で芸を磨いている。空間的に、技術的に限定される舞台の上で、限らない想像力を駆使して舞台をあらゆるものに見立てて、その中で芝居をする。照明や舞台美術によって、その舞台は学校の教室にも見えたり、ニューヨークのスラム街にも見える。私たちが暮らすこの徳島もまた、映画の、役者たちの舞台になる。この映画祭に向けて徳島の各地で映画が作られ、公開される。私たちの普段見ている日常の景色が、美しく、面白く、またはいやらしく映画になって切り取られる。徳島という街は、元来「舞台」にふさわしい街だ。農村舞台、ジャズストリート、なにより阿波おどりというものは、徳島という舞台の上で、踊り手も観客もひとつになる一大エンターテインメントではないか。映画祭が終わった後、あなたは気付くだろう。私たちは映画を撮影するための舞台に立っているのだと。

上映作品 (一例)



このマーク付きの作品は、徳島で撮影された映画です

オープニング上映



3月8日(金) 15:00-

クジラの骨

監督 | 福岡 利武

徳島のどっつい南の小さな漁村に暮らす夫婦の物語。ふたり暮らした夫婦は、ゆったりと流れる時間の中で自由に暮らしている。海があり、魚を食べる。猫がいる。金はない。そんなとき夫婦は、お通路をしているという青年に海で出会うのだった。



3月9日(土) 11:30-

AWA TURN (仮)

監督 | 蔦 哲一朗

息子を連れて徳島に一時的に帰郷した佐和子は、地元で監禁めをする幼なじみのレキと再会する。徳島の自然と伝統に触れながら、佐和子は小学生の時に描いた2.8キロの壁画を町興しのために復活させることを決意するのだった。



3月9日(土) 11:30-

あの空の向こうに〜夏雲〜

監督 | 川野 浩司

夢を再発見した亜海。洋斗と湊の淡い想い出に背中を押されライドイベントを企画。訪れた高校生の岳と父親。ひそかに亜海を想う洋斗と夢を追う亜海。ペダルを踏み自分と向き合い想いは重なっていく。



3月9日(土) 11:30-

ZIDORI

監督 | 小野 篤史

川井くん、22歳大学生。無事就職も決まり春を待つ。時間がたっぷりある彼は自転車での日本一周を計画するも、そこまでの気力はなく四国一周に変更する。旅の様子を撮影しアップする。にわかYouTuber気取り。そんな川井が徳島県に入って来た。



3月9日(土) 15:45-

あわうた (完全版)

監督 | 長岡 マイル

東京で芸妓をしていた弓子は、流浪の果てに河原で倒れているところをパチンコの幸吉に拾われた。二人はお互いの傷を癒すように生活をともにし始めたが、弓子には抑えられぬ衝動があるのであった。



3月10日(日) 17:20-

ドラムロール

監督 | 小原 穰

人里離れた山奥に古民家ゲストハウスがオープン。どっからどうみてもただの家、こんなところに誰が来るのか、孫娘の心配とは裏腹に続々と集まる珍客たち。嵐の夜に山の灯りが消えた後、人々は闇の中で本当の素顔をさらし始める。

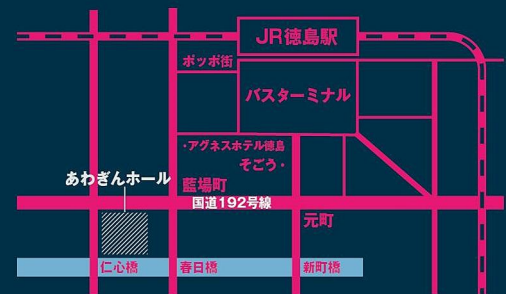
TOKUSHIMA INTERNATIONAL FILM FESTIVAL 2019



入場無料 3/8金-10日

徳島国際映画祭

あわぎんホール 徳島市藍場町 2-14



問い合わせ先

徳島県地方創生推進課
TEL: 088-621-2130
E-mail: chihouseiseisuishinka@pref.tokushima.jp

主催 / 「vs東京」実践委員会
共催 / 徳島新聞社・徳島県文化振興財団
協力 / 札幌国際短編映画祭(No Maps実行委員会)
協賛 / 阿波銀行・STNet・オリジナル・健祥会
徳島銀行・日本航空・e-とくしま推進財団・JAバンク徳島・テレコム
ティア・徳島市長会・徳島県商工会議所連合会・徳島県商工会連合会・徳島県信用保証協会・徳島県中小企業団体中央会・徳島県町村会・徳島県トラック協会・とくしま産業振興機構・徳島青年会議所
特別協賛 / シーミュージック
後援 / 徳島大学・徳島文理大学・四国大学
<https://tiff.theater>

整理券必要※1



3月10日(日) 15:00-

波乗りオフィスへようこそ

監督 | 明石 知幸

東京のIT企業経営者徳永は、エンジニア採用に困窮して、故郷 徳島県美波町に人材を求め、旧友や地元の起業家若佐に助けられ、何とか採用にこぎつけ、町の活性化にも奔走することになり、美しい海とそこに暮らす人々に魅了された一人の男と仲間との心温まる物語。



3月9日(土)・10(日)

思い出の先へ

監督 | ジャスティン・ストーンハム

亡くなった父が録音していた家族の映像。長い間、過去と向き合えなかったが、やっと今の母を愛しいと思えた。



3月9日(土)・10(日)

ニワトリとともに

監督 | リシ・チャンドナ

インド郊外のアパート。ペットとしてニワトリを飼ってみたものの、これでは普通に生活できない。



3月9日(土) 9:30-

バイバイ、ホーホ

監督 | 片岡 翔

ホウキで飛びたいけど飛べない、家を出たいけど宅急便はやりたくない、て言うか部屋から出たくない、魔女になりたいアコが使えるたった一つの魔法は……フクロウのぬいぐるみ「ホーホ」と話せることだった。
主演: HKT48 村川 莉香



3月9日(土) 9:30-

花嫁の手紙

監督 | 富澤 たけし

サンドウィッチマンのお笑い作品「花嫁の手紙」を映画化。ちょっとおちょこちよいの花嫁が巻き起こす結婚式の騒動を中心に、親子の愛情を描いたコミカルな作品。サンドウィッチマンのあの「ショートコント」もちょっぴり散りばめられています。

札幌国際短編映画祭



3月10日(日) 9:30-

おじいさんとりょうけん

監督 | アレクセイ・アレクシーフ
犬の代わりに、まちがえてウサギを連れて行った近視でお気楽なハンター。はたして無事に帰れるか?



3月10日(日) 9:30-

まほうの箱

監督 | ウェンリ・ジャン、ナン・リー
バイレツと相棒のサルは、ついに宝の箱を見つけた。それは願いをかなえてくれるまほうの箱だった。

3/7木 入場無料

前夜祭 イベント 開催決定!

イオンシネマ徳島にて

3月7日(木) 18:30-
#youth
監督 | 菱川 勢一

幼なじみ6人のyouth。抱いていた夢と立ちちはだかる現実のはざままで分かち合う喜び、悲しみ、怒り。そして過去からの解放。四国徳島を舞台にした熱く清々しい青春映画。

3月7日(木) 20:30-
村の写真集
監督 | 三原 光尋

美しい自然が豊かに残る徳島県の山間部を舞台に、一軒の古い写真屋の家族を通して、父と子そして家族の絆を改めて感じさせる感動の物語。第8回上海国際映画祭で最優秀作品賞、最優秀主演男優賞を受賞。故大杉漣さん出演。

※1 「波乗りオフィスへようこそ」の整理券は、3月8日(金)からの映画祭開催期間中に、会場にて配布します。なお、各日の配布枚数には限りがございます。
※2 全ての映画において、満席の際には入場出来ない場合がございます。また上映時間等は事情により変更になる場合がございます。ご了承ください。